

事業所名

児童デイサービス みえる2号

支援プログラム（参考様式）

作成日

2024年

10月

1日

法人（事業所）理念		「みえる」では、それぞれの子どもの個性・特性に応じた支援事業を行います。生活上のバリアフリーを目指します。子どもの将来を考え、学校・社会生活に繋がる支援を目指します。 ・人との関わりの中で自分らしさを見つけ、生きる力を育みます。 ・活動を通じて一人でできた喜びや自信を心の成長に繋がります。 ・体調に合わせて疲れがある時など、ゆったりと過ごせます。 ・保護者の方が気兼ねなくおしゃべり出来る空間づくりを目指します。					
支援方針		それぞれの子どもたち一人ひとりの個性を大切にしながら、集団での遊びや日常生活でのルールを学ぶ事を通して、生活に必要な力をつけていきます。また、それぞれの個性に合わせて、個別支援計画を立て、様々な支援を行うと共に、関係諸機関との連携を図り、子ども達に必要な支援を行います。					
営業時間		9時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	基本的な生活習慣の確立を目標に取り組んでいます。 あいさつ、日常生活動作（食事・睡眠・排泄・清潔・着脱など）、外出時に必要な社会の基本的ルールなど					
	運動・感覚	レクリエーションや体育では室内ゲーム、また外部講師によるダンスレッスンでは、姿勢と運動・動作の基本的技能の向上に向けて支援しています。 視覚・聴覚・触覚等の感覚を育むために感触遊びを行っています。					
	認知・行動	クッキングでは、食材の匂いや食感、手触りを大事にし、素材そのものの理解を深めるために工夫しています。また、その季節に合ったメニューや様々な国のメニューを考え、季節の変化や国際色も感じられるようにしています。 工作では、個人の制作やみんなで協力しながら行う工作があります。その中で、作品を作る→遊ぶ・披露するなどを通して、創造性・達成感・満足感が得られるようにしています。 読み聞かせでは絵本の他にも、ペープサート（生演奏付き）を行い集中して聴く力や想像力を養っています。 リズム遊びでは、季節の野菜や数字のカードを使ったリトミックで日常生活に結び付け、音楽だけでなく生活にも役立つよう支援しています。また様々な歌に合わせて楽器を演奏し、物（楽器）を大切にすることや挨拶を学び、リズム感・集中力・聴く力を養っています。					
	言語コミュニケーション	ただいまの会・またねの会などのお集まりの場での司会・進行を行ってまいります。その中でその日の活動の感想や振り返りをします。 活動中や自由時間の中での人間関係づくりを通して、コミュニケーション能力が向上するよう支援をしています。					
	人間関係社会性	その日の担当者と一緒に行動する中で、信頼関係やコミュニケーション能力の向上に向けて支援をしています。 お集まりの会を通して、他者に関心を向けることや自己表現の場となるようにしています。 スタッフが橋渡しとなり一人遊びから連合的な遊びになるように支援しています。また役割を分担したり、ルールを守って遊ぶ共同遊びを通して、社会性の発達を支援しています。 リズム遊びではカップスやカスタネットで合奏し、仲間と合わせることの喜びや発表に向けて努力をする姿勢を培っています。 屋外活動では、子どもの社会経験の幅を広げていくために、近隣の公園や遠方へ車・公共機関を利用し遊びに出かけています。					
家族支援		1日の状況や活動への取り組みを連絡帳を用いて保護者に伝えていきます。また、送迎時やLINEでも情報を共有していきます。 参観日を設け保護者同志の交流につなげ、日頃の活動の様子を見ていただいています。			移行支援		
地域支援・地域連携		「学校へ行こう週間」を活用し積極的に出向き、学校の先生との情報共有をしています。 支援者が中区の地域部会に参加し、様々な職種の方との交流の中で情報交換や意見交換をしています。			職員の質の向上		外部研修への参加を積極的に行っています。 事業所内へ講師を招聘し研修会を実施しています。 定期的にミーティングを行い、スタッフ内で意見交換や情報共有を行っています。
主な行事等		主な行事：初詣、節分、ひな祭り、水遊び、夏祭り、ハロウィン、クリスマス、卒業式など 定期的な行事：けん玉教室、バルーンアート、笑いヨガ、お茶会など 毎月1回開催：様々な楽器の生演奏によるコンサート その他、季節や行事に応じた工作・クッキングなども行っています。					